

御産建第 2508号
平成15年2月10日

国土交通省 近畿地方整備局
木津川上流工事事務所長 殿

御杖村長 田 中



淀川水系河川整備計画策定に向けての意見要望

本村は、淀川水系名張川・青蓮寺川の最上流部に位置し面積は79.63km²でこのうち山林は87%を占めております。

昭和34年9月に発生した伊勢湾台風により村内各地で山林をはじめ道路、河川、家屋等に甚大な被害がでました。その後、関係機関、住民等の尽力により復旧が進められ現在も砂防事業については引き続き事業が行われております。

しかし、近年の林業不況により山林の荒廃は目を覆うばかりであり、水質の悪化、環境や生態系の劣化、地下水位の低下等様々な問題が発生しており本来、森林がもっている機能が失われていると思われます。

このことから、今後の淀川水系河川整備計画策定については都市部や直轄河川事業地だけでなく、上流地域の実状を把握のうえ森林整備等を考慮した総合的な計画を策定され流域住民が水に親しみ、河川を守り、自然環境を体験できるように要望いたします。

